



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日

上場会社名 セントラル硝子株式会社 上場取引所 東
コード番号 4044 URL: <https://www.cgco.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 前田 一彦
問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション部長 (氏名) 橋本 秀和 TEL: 03-3259-7062
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無: 有
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	33,368	△4.2	1,586	△46.0	1,781	△57.5	834	△72.3
2025年3月期第1四半期	34,830	△10.7	2,940	3.3	4,190	9.2	3,012	6.4

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 541百万円 (△87.5%) 2025年3月期第1四半期 4,346百万円 (2.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	33.65	—
2025年3月期第1四半期	121.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	201,039	118,105	56.8
2025年3月期	204,834	121,063	57.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 114,249百万円 2025年3月期 116,728百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	85.00	—	85.00	170.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	85.00	—	85.00	170.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	66,000	△3.0	2,000	△57.9	2,500	△51.7	1,500	△46.1	60.53
通期	145,000	0.5	7,500	△29.4	8,000	△34.2	5,500	△3.1	221.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	26,000,000株	2025年3月期	26,000,000株
2026年3月期1Q	1,215,194株	2025年3月期	1,215,616株
2026年3月期1Q	24,784,470株	2025年3月期1Q	24,780,219株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、役員及び従業員向け株式交付信託口が保有する自己株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 当四半期の研究開発活動の概況	4
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における業績につきましては、当社グループにおいて積極的な販売活動を展開いたしましたが、当期の売上高は33,368百万円と、前期比4.2%の減少となりました。

損益面につきましては、経営全般にわたる業務の効率化・合理化施策を推進してまいりましたが、経常利益は前年同期比2,408百万円減少の1,781百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比2,178百万円減少の834百万円となりました。

セグメント別の状況につきましては、従来「化成品事業」及び「ガラス事業」の2つを報告セグメントとしておりましたが、情報開示の充実を図るべく、当第1四半期連結累計期間より「電子材料事業」「エネルギー材料事業」「ライフ&ヘルスケア事業」及び「ガラス事業」の4つに変更いたしました。なお、前第1四半期連結累計期間との比較は、変更後のセグメント区分に組み替えて比較しております。

セグメント別の概況

(電子材料事業)

電子材料につきましては、NANDメモリーなどの在庫調整による一部製品の販売減少や、取引形態変更に伴う一部製品の一過性の販売減少があったものの、AI半導体等向け製品の販売増加などにより、売上高は前年同期比0.7%増加の6,068百万円となりました。一方損益は原材料費他のコスト上昇の影響もあり、前年同期比232百万円減少の1,012百万円の営業利益となりました。

(単位：百万円)

	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	6,028	6,068	40	0.7%
営業利益	1,244	1,012	△232	△18.7%

(エネルギー材料事業)

エネルギー材料につきましては、競争激化に伴うリチウムイオン電池用電解液製品の販売減少により、売上高は前年同期比46.6%減少の2,138百万円となり、損益は前年同期比817百万円悪化の1,073百万円の営業損失となりました。

(単位：百万円)

	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	4,005	2,138	△1,866	△46.6%
営業利益	△256	△1,073	△817	—

（ライフ&ヘルスケア事業）

医療化学品につきましては、医療関連製品の販売減少により、売上高は前年同期を下回りました。

素材化学品につきましては、前年にPAC（水処理用凝集剤）事業から撤退した影響はあるものの、HFO製品の販売増加により、売上高は前年同期を上回りました。

肥料につきましては、原材料価格の値上げに伴い販売価格が上昇したため、売上高は前年同期を上回りました。

以上、ライフ&ヘルスケア事業の売上高は前年同期比3.0%減少の9,601百万円となり、損益は低価法の影響（素材化学品、肥料）もあり、前年同期比297百万円減少の952百万円の営業利益となりました。

（単位：百万円）

	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	9,901	9,601	△300	△3.0%
営業利益	1,249	952	△297	△23.8%

事業別売上高

（単位：百万円）

	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期	増減額	増減率
医療化学品	3,706	3,153	△552	△14.9%
素材化学品	4,248	4,453	204	4.8%
肥料	1,946	1,994	47	2.5%
計	9,901	9,601	△300	△3.0%

（ガラス事業）

建築用ガラスにつきましては、非住宅向け製品の販売増加により、売上高は前期同期を上回りました。

自動車用ガラスにつきましては、顧客の一時生産停止による製品の販売減少により、売上高は前年同期を下回りました。

ガラス繊維につきましては、自動車向け製品の販売増加により、売上高は前年同期を上回りました。

以上、ガラス事業の売上高は前年同期比3.2%増加の14,299百万円となりましたが、損益は原燃材料費他のコスト上昇の影響もあり、前年同期比76百万円減少の630百万円の営業利益となりました。

（単位：百万円）

	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	13,858	14,299	441	3.2%
営業利益	706	630	△76	△10.8%

事業別売上高

（単位：百万円）

	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期	増減額	増減率
建築用ガラス	5,027	5,458	431	8.6%
自動車用ガラス	6,800	6,721	△78	△1.2%
ガラス繊維	2,030	2,119	89	4.4%
その他	0	0	△0	△21.6%
計	13,858	14,299	441	3.2%

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ、現金及び預金が2,693百万円増加する一方、受取手形、売掛金及び契約資産が5,412百万円、棚卸資産が965百万円それぞれ減少したことなどにより、3,794百万円減少し201,039百万円となりました。

負債は借入金の返済等で有利子負債が1,952百万円減少したことなどにより、836百万円減少し82,933百万円となりました。

純資産は配当金の支払により2,146百万円減少したことなどにより、2,957百万円減少し118,105百万円となりました。また、自己資本比率は0.2%減少し56.8%となりました。

(3) 当四半期の研究開発活動の概況

当第1四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、1,913百万円であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(単位：百万円)

	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期	増減額	増減率
研究開発費	1,727	1,913	186	10.8%

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の需要動向を踏まえ、第2四半期連結累計期間の業績予想を見直しましたが、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は年初計画に沿った水準であり、期初の予想から適時開示に該当する大幅な乖離がないため、2025年5月14日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想は修正しておりません。

この連結業績予想は、当社が現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因によりこれらの予想とは異なる場合があります。今後の状況変化に伴う影響を慎重に見極めながら、適宜見直していくこととしております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,483	28,177
受取手形、売掛金及び契約資産	39,220	33,807
商品及び製品	28,655	27,367
仕掛品	2,470	2,347
原材料及び貯蔵品	16,080	16,526
その他	3,122	2,871
貸倒引当金	△142	△135
流動資産合計	114,889	110,962
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,239	18,445
機械装置及び運搬具（純額）	15,971	15,804
土地	20,398	20,401
建設仮勘定	1,613	1,832
その他（純額）	4,629	4,549
有形固定資産合計	60,852	61,033
無形固定資産		
その他	1,055	1,177
無形固定資産合計	1,055	1,177
投資その他の資産		
投資有価証券	17,835	17,029
その他	10,286	10,924
貸倒引当金	△85	△86
投資その他の資産合計	28,036	27,866
固定資産合計	89,944	90,076
資産合計	204,834	201,039

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,970	14,142
短期借入金	7,711	7,218
1年内償還予定の社債	8,000	8,000
未払法人税等	649	751
契約負債	1,226	650
賞与引当金	1,289	437
事業構造改善引当金	105	105
その他	15,148	17,899
流動負債合計	49,100	49,206
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	11,610	10,206
特別修繕引当金	2,477	2,580
役員株式交付引当金	63	74
従業員株式交付引当金	379	420
退職給付に係る負債	4,949	4,968
その他	189	476
固定負債合計	34,669	33,727
負債合計	83,770	82,933
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,168	18,168
資本剰余金	8,109	8,109
利益剰余金	81,411	80,212
自己株式	△3,817	△3,816
株主資本合計	103,872	102,674
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,772	5,484
繰延ヘッジ損益	8	△6
為替換算調整勘定	6,099	5,157
退職給付に係る調整累計額	975	939
その他の包括利益累計額合計	12,856	11,574
非支配株主持分	4,335	3,856
純資産合計	121,063	118,105
負債純資産合計	204,834	201,039

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
売上高	34,830	33,368
売上原価	24,751	24,679
売上総利益	10,079	8,688
販売費及び一般管理費	7,138	7,101
営業利益	2,940	1,586
営業外収益		
受取利息	32	33
受取配当金	271	443
持分法による投資利益	108	—
為替差益	848	—
その他	360	469
営業外収益合計	1,621	946
営業外費用		
支払利息	79	67
持分法による投資損失	—	21
為替差損	—	502
その他	291	160
営業外費用合計	371	752
経常利益	4,190	1,781
税金等調整前四半期純利益	4,190	1,781
法人税等	1,053	739
四半期純利益	3,136	1,041
非支配株主に帰属する四半期純利益	124	207
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,012	834

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
四半期純利益	3,136	1,041
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	348	△287
繰延ヘッジ損益	28	△15
為替換算調整勘定	505	211
退職給付に係る調整額	△31	△36
持分法適用会社に対する持分相当額	358	△372
その他の包括利益合計	1,210	△500
四半期包括利益	4,346	541
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,073	290
非支配株主に係る四半期包括利益	273	250

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項）

（連結子会社の事業年度に関する事項の変更）

従来、決算日が12月31日である連結子会社については、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引について、連結財務諸表の作成上必要な調整を行っておりました。

当第1四半期連結会計期間より、より適切な経営情報の把握及び連結財務諸表の開示を図るため、セントラルガラスチェコス. r. o.、セントラルガラスインターナショナル, Inc.、基佳電子材料股份有限公司、基佳電子材料シンガポールPte. Ltd.、浙江中硝康鵬化学有限公司、上海中硝貿易有限公司、ジェイセル㈱、韓国セントラル硝子㈱については、四半期連結決算日に仮決算を行う方法に変更しております。

なお、当該連結子会社の2025年1月1日から2025年3月31日までの損益については、利益剰余金として調整しております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

1. 前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子材料 事業	エネルギー 材料事業	ライフ& ヘルスケア 事業	ガラス事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	6,028	4,005	9,901	13,858	33,793	1,037	—	34,830
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	1	12	0	14	602	△617	—
計	6,029	4,006	9,913	13,858	33,807	1,640	△617	34,830
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	1,244	△256	1,249	706	2,944	△3	—	2,940

(注) 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子材料 事業	エネルギー 材料事業	ライフ& ヘルスケア 事業	ガラス事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	6,068	2,138	9,601	14,299	32,108	1,259	—	33,368
セグメント間の内部 売上高又は振替高	24	1	18	0	44	505	△549	—
計	6,093	2,140	9,619	14,300	32,152	1,764	△549	33,368
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	1,012	△1,073	952	630	1,521	65	—	1,586

(注) 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. 報告セグメントの変更に関する事項

報告セグメントの区分変更

従来、報告セグメントについては「化成品事業」及び「ガラス事業」の2つを報告セグメントとしておりましたが、情報開示の充実を図るべく、当第1四半期連結累計期間より「電子材料事業」「エネルギー材料事業」「ライフ&ヘルスケア事業」及び「ガラス事業」の4つに変更しております。

なお、このセグメント変更に伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の区分方法により作成しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	2,199百万円	1,974百万円

(重要な後発事象)

連結子会社の株式譲渡

1. 譲渡の理由

欧州における試薬ビジネスを通じたファインケミカル事業の拡大を目的に、2003年よりApollo Scientific Ltd.に資本参加、2007年には連結子会社化し、事業加速に向けた取組みを進めてまいりましたが、2019年以降、大手競合の台頭や英国のEU離脱等の影響もあり、同社の業績は近年低迷しておりました。

これまで収益性を改善すべく、各種施策を実施してまいりましたが、抜本的に改善を目指す上では、更なる投資が必要になること、また、試薬ビジネスは当社の今後の注力領域ではないことから、同社の全株式を上海泰坦科技股份有限公司に譲渡することを決定いたしました。

当社は、成長性・収益性の高い領域に経営資源を配分し、事業ポートフォリオの最適化、企業価値の向上を進めてまいります。

2. 譲渡する相手会社の名称

上海泰坦科技股份有限公司

3. 譲渡の時期

- (1) 取締役会決議日 2025年7月22日
- (2) 契約締結日 2025年7月23日
- (3) 株式譲渡実行日 2025年10月（予定）

4. 当該子会社の名称、事業内容及び会社との取引内容

- (1) 名称 Apollo Scientific Ltd.
- (2) 事業内容 有機フッ素製品を中心とする試薬事業
- (3) 取引関係 当社製品の販売

5. 譲渡価額、譲渡損益、譲渡前及び譲渡後の持分比率

- (1) 譲渡価額 5,756,429ポンド
- (2) 譲渡損益 約13億円前後の特別損失
- (3) 譲渡前の持分比率 100%
- (4) 譲渡後の持分比率 0%